

ふりがな 氏名	おおこうち ようすけ 大河内 洋介	都道府県	埼玉県	
所属/肩書	<ul style="list-style-type: none"> ・地域サークル「たまラボ」 代表 ・I love saitama ぷろでゅーす 企画委員 			
私のESD活動	地元さいたま市における、地域の課題発見及び解決を通じて、参加者が地域を大切にしつつ成長する機会の創出			
ESD活動を表すキーワード	郷土愛	シティプロモーション	地域交流	

活動の概要（特に、取り組みの独創性、革新性、成果について説明してください）

1 概要

地域の課題解決を通じて、体系的な思考力や他人を動かす統率力、情報の分析能力等を高めるとともに、社会に貢献する人材の養成を目標に、埼玉県さいたま市を拠点に活動しています。なお、たまラボは、市民グループ I love saitama ぷろでゅーすを母体とする青年部として本年5月に発足いたしました。

2 活動事例① ～来訪者との交流活動～

たまラボでは、市外からさいたま市に訪れた方々との交流活動を実施しています。地域間交流を通じて、地域の魅力を発信するとともに、イノベーションにつながるアイデアや人脈を得ることを期待するものです。具体的には、これまで4回に亘り、プロサッカーチームの観戦に訪れたアウェーサポーターとの交流活動を行いました。参加されたサポーターには、試合結果だけでなく大宮での思い出も携えて帰っていただくことができ、スタッフとして参加した者には、自分たちの地元を客観視する機会や地域に共通する課題の発見に役立つ着想を提供することができました。

3 活動事例② ～氷川参道を拠点とした活動～

本年3月に大宮氷川神社の参道にて開催した「さんきゅう参道 2015」では、同日開催イベントと合わせて約3万人の来場者を集め、アマチュア市民による手作りのイベントとして成功を収めました。イベントの中では、地元の専門学校生によるブースを出店してもらい、社会活動を経験する機会を提供しました。また、地元高校に依頼して、在籍する生徒約30名を派遣していただき、イベントを盛り上げる手伝いをしてもらいました。参加した学生や生徒たちからは、地域の活動に参加できたことに対する喜びや達成感が聞かれ、教員からも貴重な実学のある場であるとの評価をいただきました。

・たまラボ Facebook ページ <https://www.facebook.com/tamalabo.saitama>

・I love saitama ぷろでゅーす Facebook ページ <https://www.facebook.com/ILoveSaitama>

ESD活動をさらに深めるために、今後どのような活動を展開していこうと考えていますか？

より多くの方々と地域の課題を共有し、その解決に向かうプロセスの中で、学びの機会を提供する活動を実践いたします。各種グループや教育機関及び賛同者との連携を目指し、特に2つの企画を推進することを計画しております。

○企画例① 教育関係の NPO 及び教育機関と連携した課題解決プログラムの実施・・・たまラボ、教育関係の NPO 及び教育機関とのコラボレーションによる、地域の課題解決プログラムの実践を検討しています。地域の様々な側面に触れ、潜在する課題を発見し、解決に導くプロセスを経ることで、より複雑で困難な課題にも果敢に立ち向かう人材を養成しようとするものです。

○企画例② 氷川参道を拠点にしたイベントの定例化・・・定期的なイベント開催を通じて、現在の ESD 活動をより多くの方々に周知することも有効な方策であると考えます。氷川参道におけるイベントを月に1度の定例で行うことにより、地域に根付いた活動として認知させることを検討しております。